



**日本テクノ・ラボ（株）**  
(札幌アンビシャス：3849)

**2022年3月期 第3四半期  
決算補足説明資料**



January 31, 2022

<https://www.ntl.co.jp/>

# 3Q総括と4Qの取り組み

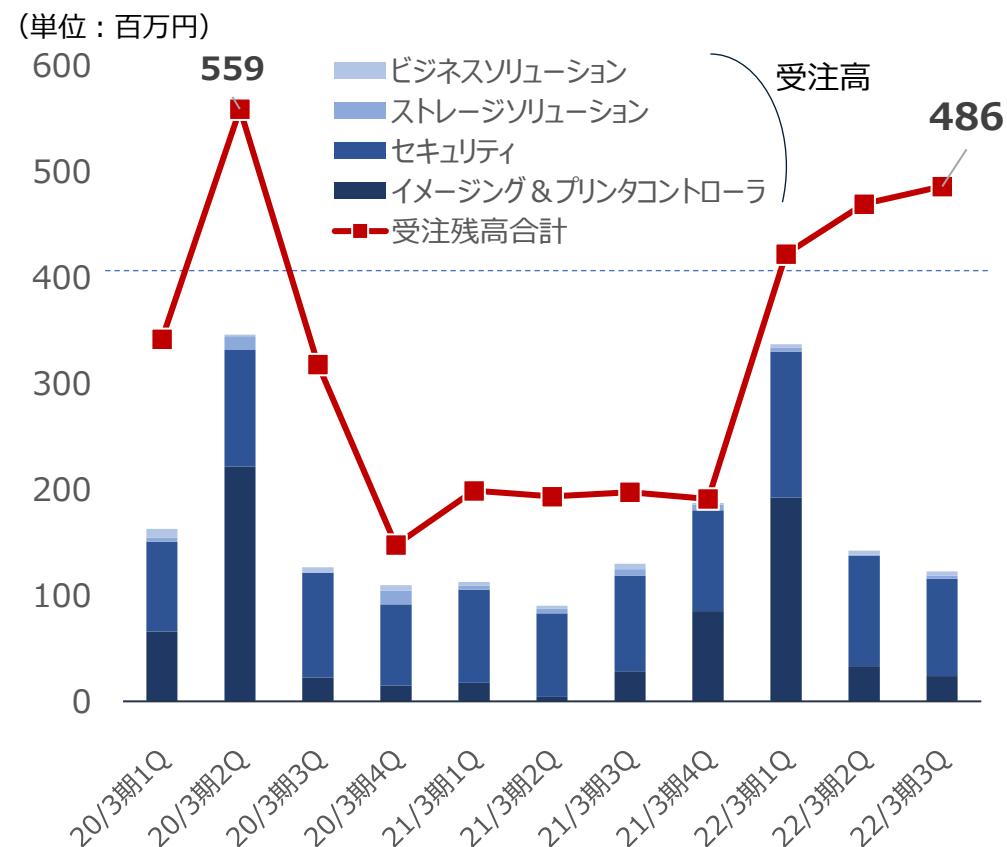
## 3Q総括

- イメージング&プリンタコントローラ事業、セキュリティ事業を中心に引合いは旺盛。
- 半導体不足による納品の遅れもあり、売上高は前年同期比+8.6%の増収。
- 受注残高は4.8億円と2020年3月期2Q（5.5億円）以来の水準。

## 4Q以降の取り組み

- 通期業績予想達成に向け、受注済み案件の早期納品に取り組む。
- サプライチェーン強化に取り組み、引合い案件の受注化を進める。
- 顧客ニーズを先取りし各製品の機能強化に向けR&Dにも注力。

四半期毎受注高（会計期間）と受注残高（累計期間）



# 損益計算書サマリー



イメージング&プリンタコントローラ事業を中心に受注活動は回復しているが、半導体不足により当社製品を搭載する最終製品の検収が遅れており、前期比8.6%の増収に留まる。

単位：百万円	2022/3期 3Q実績	2021/3期 第3四半期実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	<b>306</b>	282	+24	+8.6%
営業利益	△ <b>122</b>	△130	+8	—
経常利益	△ <b>109</b>	△138	+29	—
四半期純利益	△ <b>76</b>	△112	+36	—

# セグメント別情報 売上高



単位：百万円	2022/3期 3Q		2021/3期 3Q		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
イメージング& プリンタコントローラ	<b>142</b>	<b>46.3%</b>	45	16.0%	+96	+213.8%
ストレージソリューション	<b>10</b>	<b>3.4%</b>	13	4.7%	△3	△22.8%
セキュリティ	<b>143</b>	<b>46.7%</b>	214	75.8%	△70	△33.0%
ビジネスソリューション	<b>10</b>	<b>3.5%</b>	9	3.4%	+1	+11.8%

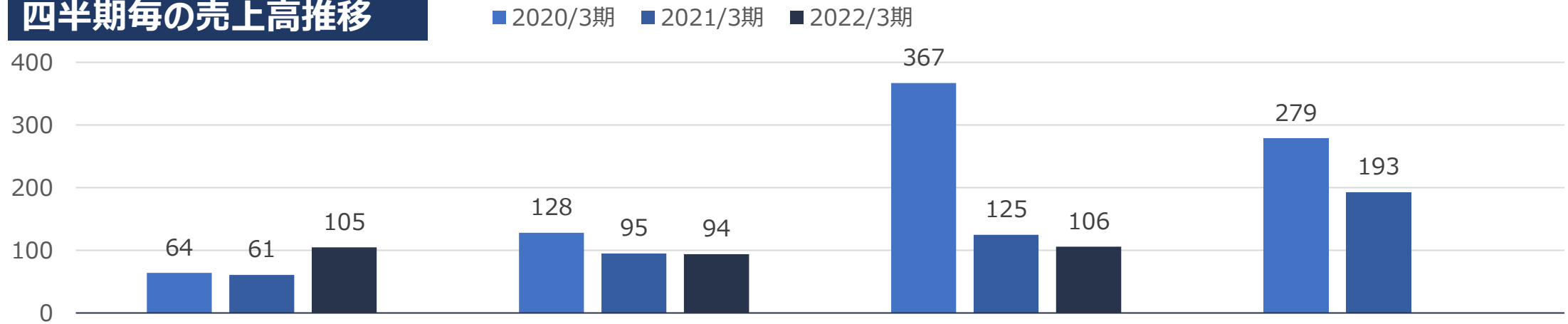
# セグメント別情報 セグメント利益



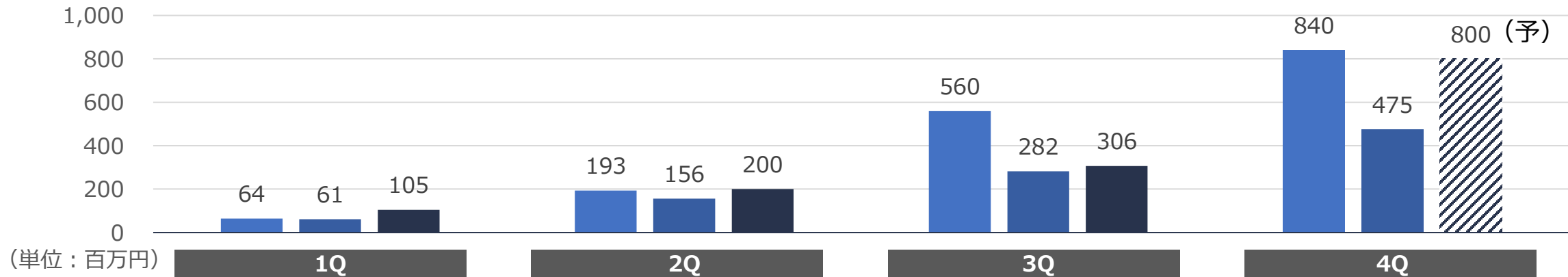
単位：百万円	2022/3期 3Q	2021/3期 3Q	前年同期比較
	セグメント利益	セグメント利益	増減額
イメージング& プリンタコントローラ	<b>41</b>	△19	+60
ストレージソリューション	△ <b>11</b>	△21	+9
セキュリティ	△ <b>63</b>	24	△87
ビジネスソリューション	<b>3</b>	△0	+3

# 四半期業績推移 (売上高：過去3期比較)

## 四半期毎の売上高推移



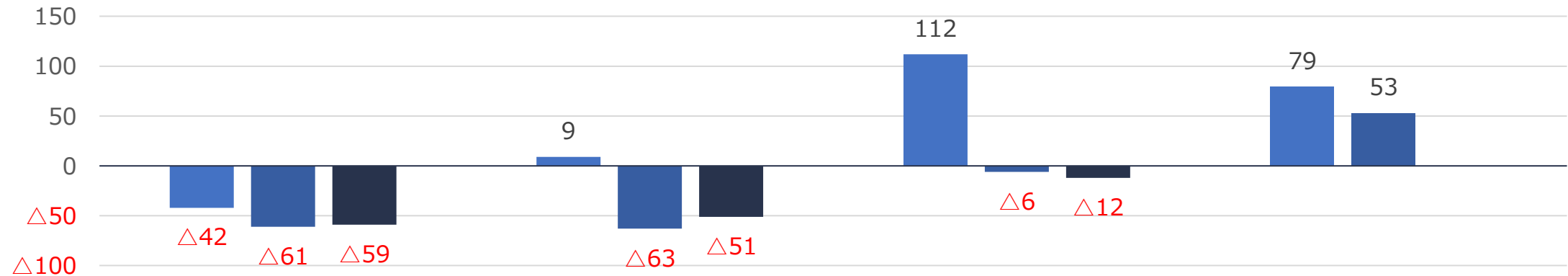
## 累計売上高推移



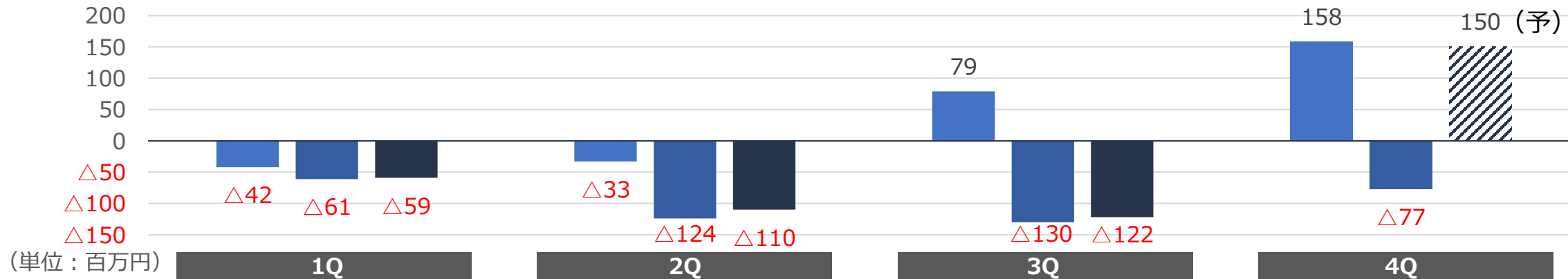
# 四半期業績推移 (営業利益：過去3期比較)

## 四半期毎の営業損益推移

■ 2020/3期 ■ 2021/3期 ■ 2022/3期



## 累計営業利益推移

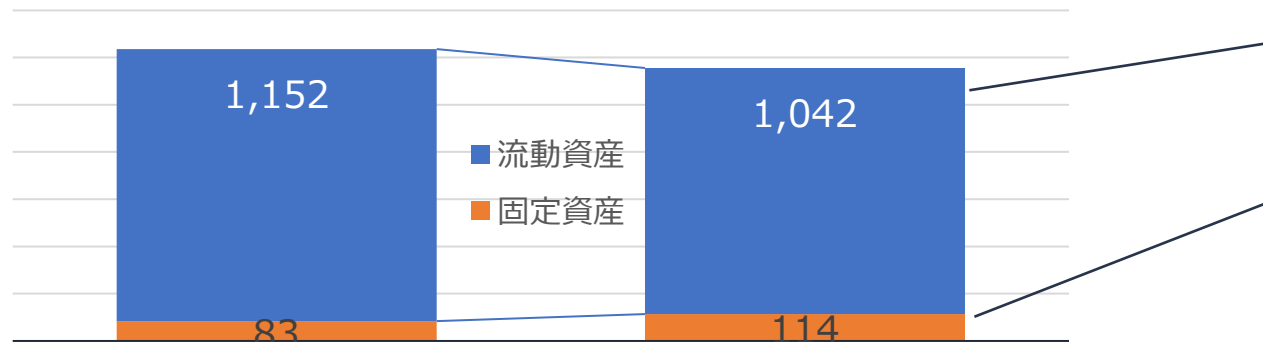


# 貸借対照表

21/3期末

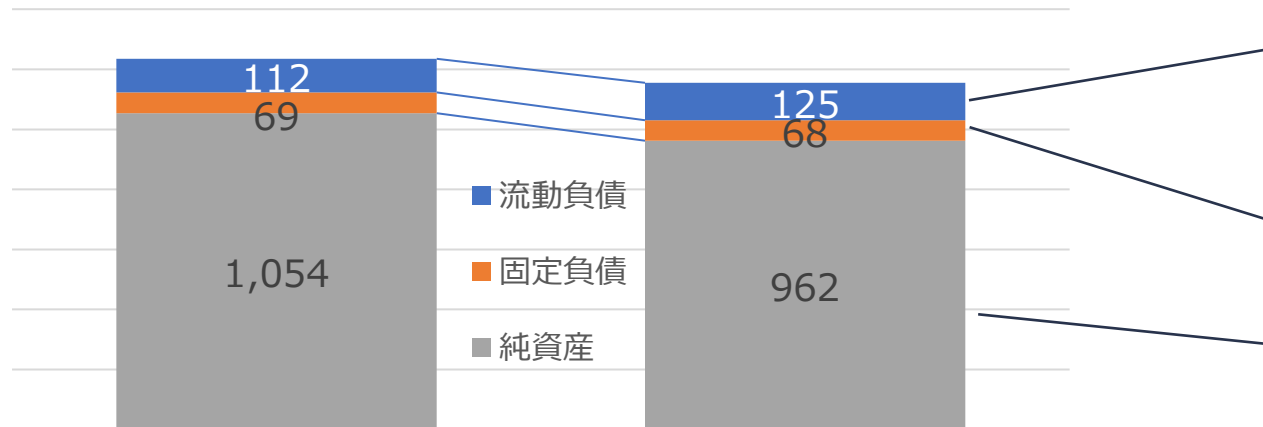
21/12月末

## 【主な増減要因】



現金及び預金：38百万円増加  
受取手形及び売掛金：102百万円減少  
未収還付法人税等：39百万円減少

工具、器具及び備品：1百万円増加  
保険積立金：1百万円増加  
繰延税金資産：34百万円増加



買掛金：15百万円減少  
前受金：46百万円減少  
契約負債：65百万円増加  
未払費用：5百万円増加

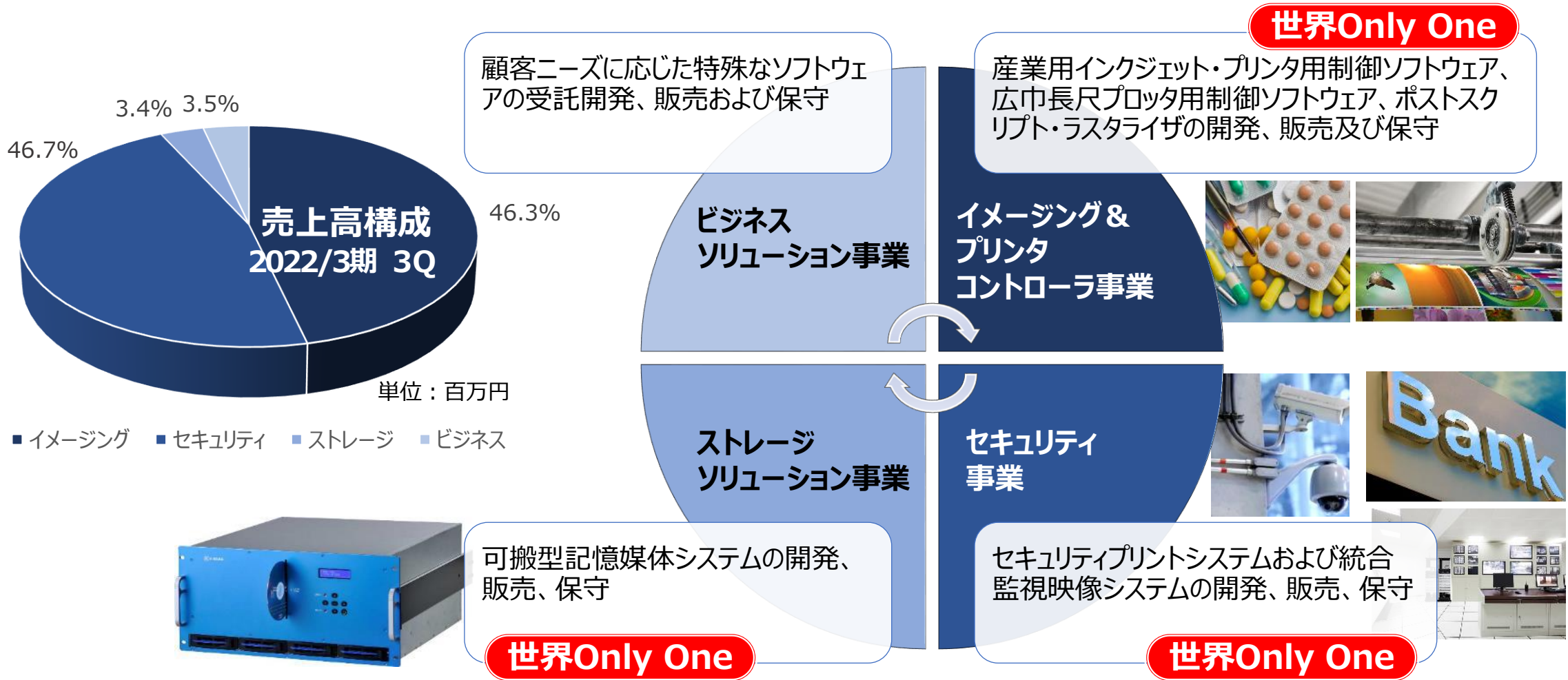
繰延税金負債：1百万円減少

利益剰余金：92百万円減少  
➢ 配当金の支払い：16百万円  
➢ 四半期期純損失計上：76百万円

単位：百万円



# 事業領域：セグメント





# 2022年3月期 第4四半期の取り組み セグメント別のポイント

---

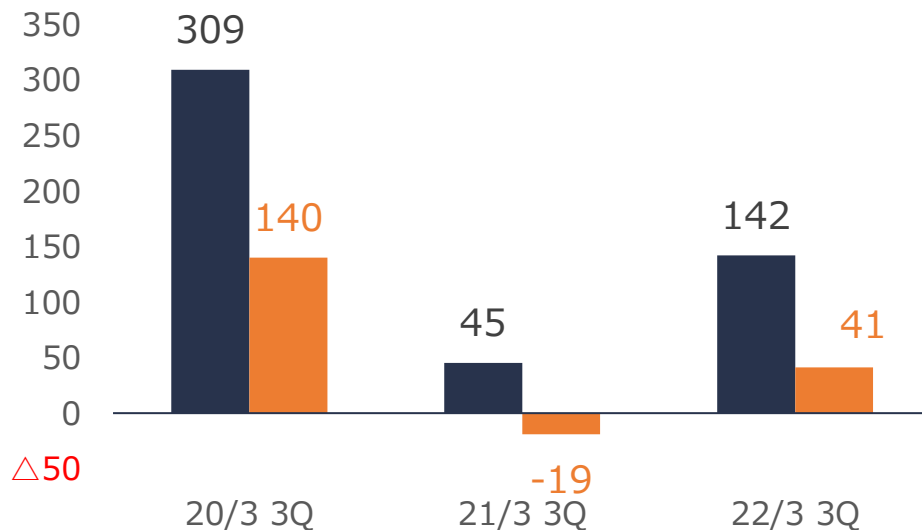


# イメージング & プリンタコントローラ事業

- 大手 2 社との中長期案件の受注・納品本格化に向け経営資源を投下。
- 有機ELディスプレイのカラーフィルター製造用インクジェット吐出装置、3Dプリンタヘッド制御装置等将来的プロジェクトも積極的に推進。

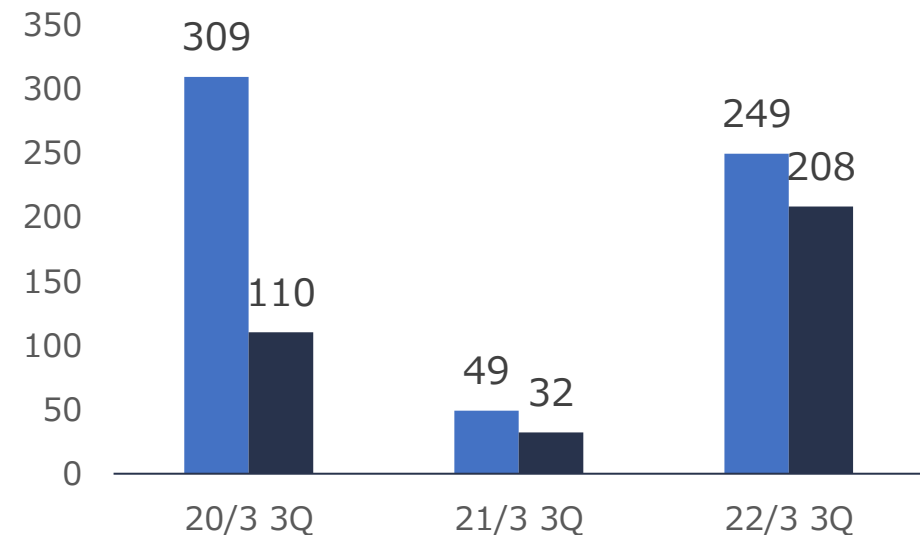
3Q売上高とセグメント利益

■ 売上高 ■ セグメント利益 単位：百万円



3Q受注高と受注残高

単位：百万円

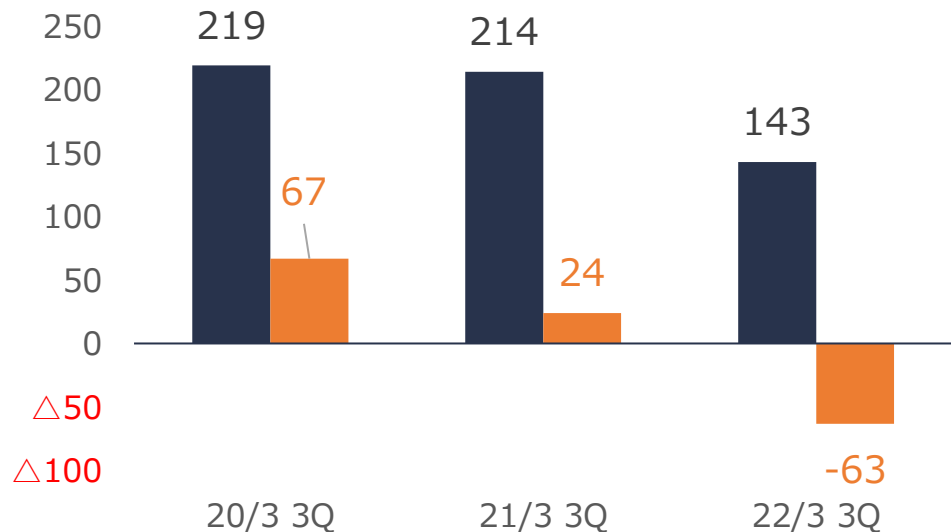


# セキュリティ事業

- 印刷セキュリティ管理は、省庁・自治体向け販売強化。現在稼働中の他社製品からのリプレースを推進。
- 映像セキュリティは、プラント監視で複数の受注。グローバル企業からの引合いも増加。他社製品との差別化をより明確化するため継続的に新機能開発を実施し、新たな市場の開拓を目指す。

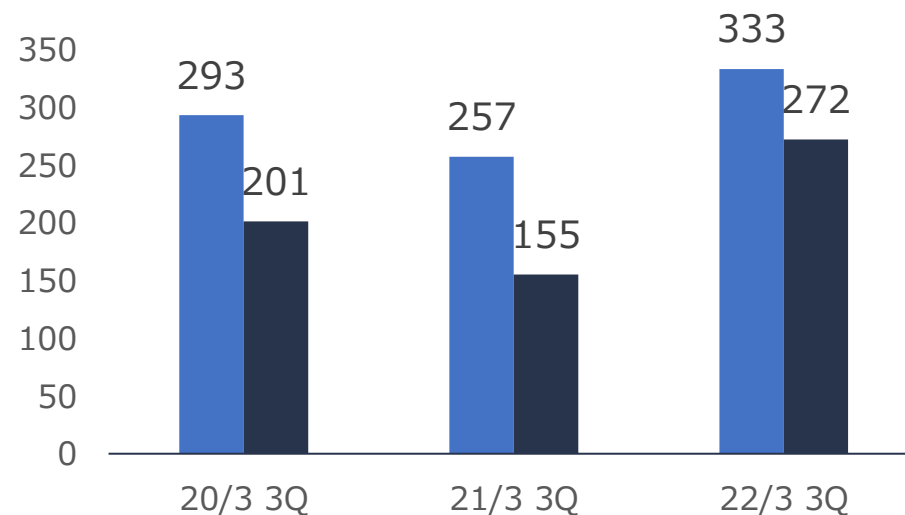
### 3Q売上高とセグメント利益

■売上高 ■セグメント利益 単位：百万円



### 3Q受注高と受注残高

単位：百万円

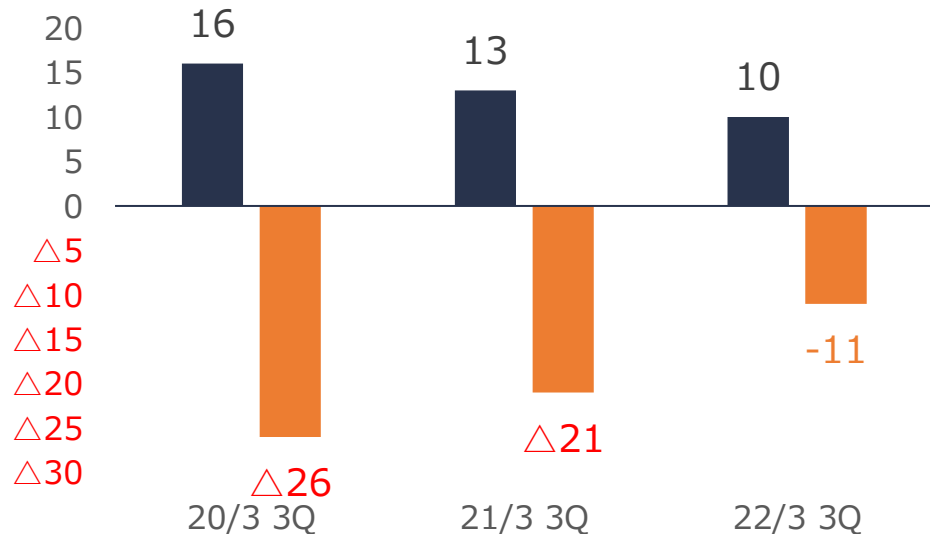


# ストレージソリューション事業

- ペタバイトクラスの大型案件の引合いが増加中。
- 納入実績のある医療機関、研究機関等の他、ニーズが高いと思われる国家プロジェクト、先端研究分野、テレコム産業などへの納入を図る。

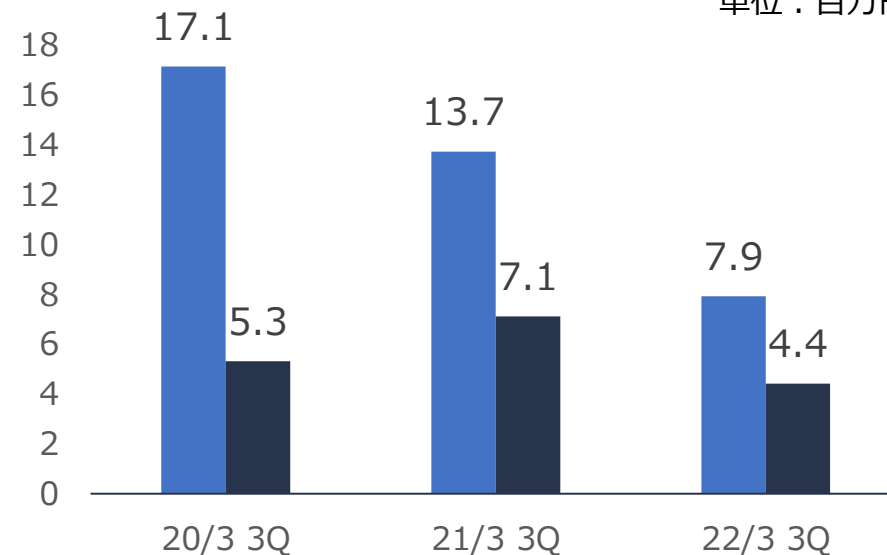
### 3Q売上高とセグメント利益

■ 売上高 ■ セグメント利益 単位：百万円



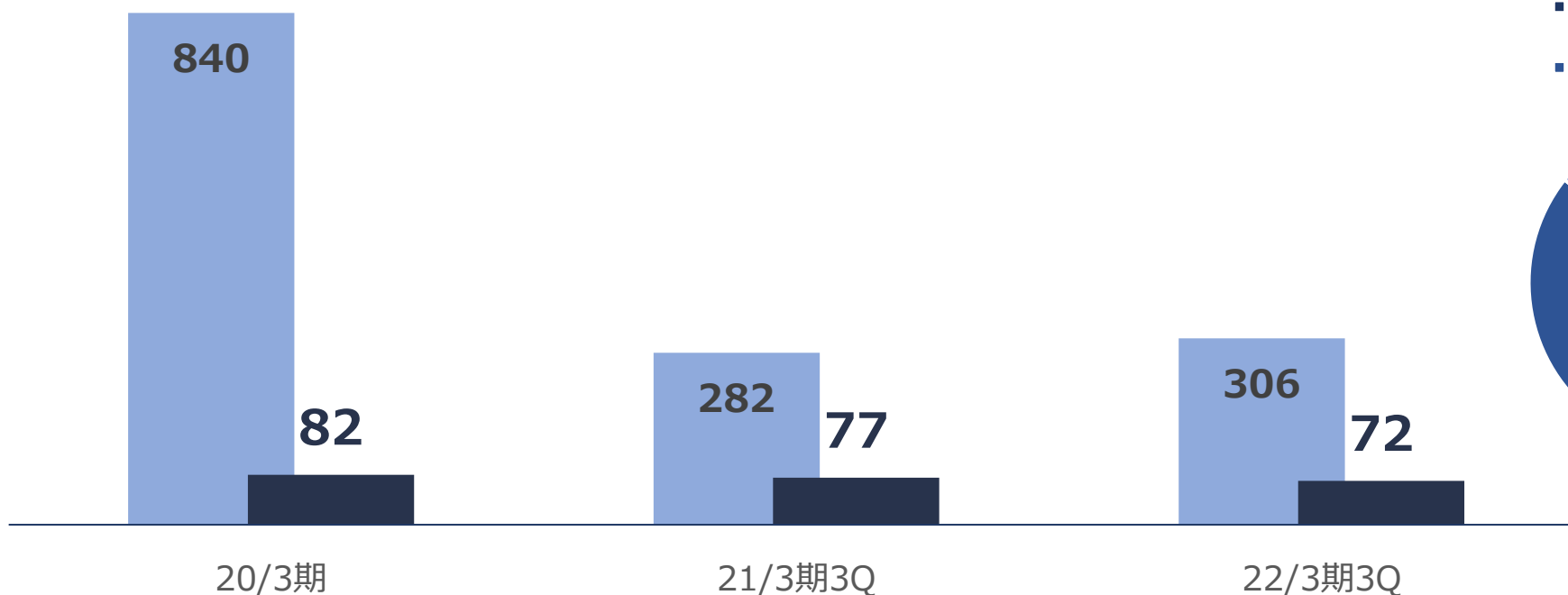
### 3Q受注高と受注残高

単位：百万円



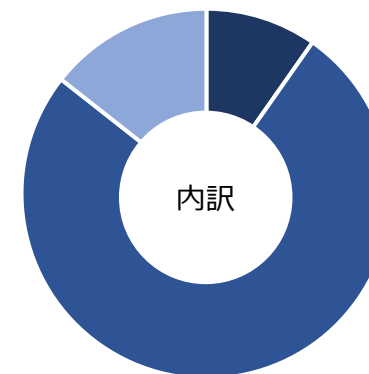
## 将来の収益獲得のため積極的な研究開発投資を継続

■ 売上高 ■ 研究開発費



R&Dセグメント別内訳

- イメージング&プリンタコントロール
- セキュリティ



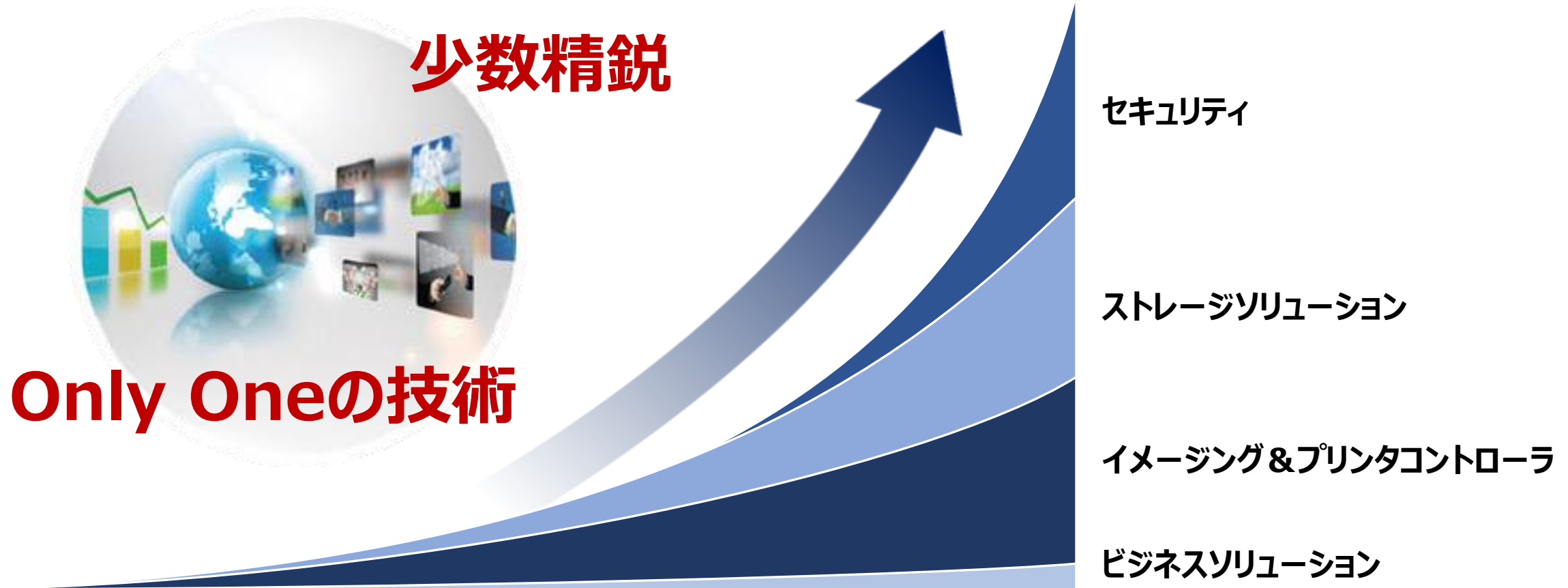
単位：百万円

# 2022年3月期通期業績予想について

前期大きく苦戦した主力事業イメージング&プリンタコントローラ事業を含め、市場のニーズは大きく、過去最高に迫る受注残高。通期計画達成に向けては現在の受注残を含め早期納品がポイントとなるため、全力で対応。

単位：百万円	2022/3期 予想	2021/3期 実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	<b>800</b>	475	+324	+68.1%
営業利益	<b>150</b>	△77	+227	—
経常利益	<b>150</b>	△54	+204	—
当期期純利益	<b>80</b>	△56	+133	—

# 中期成長イメージ







## IR連絡先

管理部

電話：045-263-8546

<https://www.ntl.co.jp/>



本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。